

2011/2012 ショートトラック
国際競技会派遣選手 選考基準

(財)日本スケート連盟
スピード部委員会
ショートトラック強化部

国際競技会への派遣選手選考は、以下の基準に基づき、選考委員会にて選考し、スピード部委員会の承認を受け、理事会で最終決議される。

編成方針

1. ソチオリンピックで十分な活躍が期待される選手、将来有望な選手の中から選考する。
2. 礼儀を尊び規律を遵守し、活力ある日本スケート連盟を代表するに相応しい選手・役員を持って編成する。

【ISUワールドカップ第1戦～第4戦】

- ① 期間： W杯第1戦（平成23年10月21日～23日 アメリカ・ソルトレイク）
W杯第2戦（平成23年10月28日～30日 カナダ・サグネイ）
W杯第3戦（平成23年12月02日～04日 日本・名古屋）
W杯第4戦（平成23年12月09日～11日 中国・上海）

② 選考人数：男女各6名

③ 選考対象競技会：第22回全日本距離別選手権

帝産アイススケートトレーニングセンター：平成23年10月1日～2日

④ 選考基準：以下の手続きにしたがって選考する。

A) 500m、1000m、1500mの各距離で、それぞれの距離別順位に1000点から始まるポイントを参加者全員に与える。3距離のポイントを合算して上位の男女各10名で1000mパシュートを行い、その順位に対しても同様にポイントを与える。500m、1000m、1500m、1000mパシュートの4距離合計ポイントでランキングを作成して、上位の者から男女とも5名を選考する。

B) 上記A)に加えて、上記ランキングの8位以内でなおかつ21歳以下（1990年4月2日以降の生まれ）の男女各1名を選考する。該当者がいない場合は、A)に続く選手を選考する。

C) 各距離の順位ポイントは1位から降順に1000、800、640、512、410、328、262、210・・1点とする。
※今年度より対抗競技会（日本学生・都道府県対抗）を除く全ての競技会でこのポイントを用いる（従来の34点から始まるファイナルポイント方式は撤廃）。

※本大会ではA・B決勝を行うが、失格者は当該ラウンド最下位のポイントが与えられる。

⑤ 選手の入替え：代表選手の決定後、ケガや病気などによって大会への参加が困難だと判断された場合は、選考委員会を開催して選手を入れ替えることがある。その場合、強化スタッフに登録されたスポーツドクターの診断・見解を参考に検討する。※他の派遣に対しても同様の考えとする。

【世界選手権】

- ① 期間：世界選手権（平成 24 年 3 月 9 日～11 日 中国・上海）
② 選考人数：

世界選手権 リレー出場権	
あり	なし
5 名	男子 3 名、女子 3 名

- ③ 選考対象競技会：第 22 回全日本距離別選手権
帝産アイススケートトレーニングセンター：平成 23 年 10 月 1 日～2 日
第 35 回全日本選手権（兵庫県・神戸市 平成 23 年 12 月 24 日～25 日）

- ④ 選考基準：以下の手続きにしたがって選考する。

- A) 対象 2 大会とも 500m、1000m、1500m の各距離で、それぞれの距離別順位に 1000 点から始まるポイントに参加者全員に与える。3 距離のポイントを合算して上位の男女各 10 名で 1000m パシュートを行い、その順位に対しても同様にポイントを与える。
- B) 距離別選手権における 4 距離の何れか 1 距離（個人の持つ最大ポイント）と全日本の 500m、1000m、1500m、1000m パシュートを加えた 5 距離の合計ポイントでランキングを作成して、上位の者から選考する。
- C) ランキング 2 位までを、世界選手権男女個人戦出場選手として選考する。
※両大会では A・B 決勝を行うが、失格者は当該ラウンド最下位のポイントが与えられる。

【世界ジュニア選手権】

- ① 期間：世界ジュニア選手権（平成 24 年 2 月 24 日～26 日 オーストラリア・メルボルン）
② 選考人数：男女各 4 名
③ 選考対象競技会：JOCジュニアオリンピックカップ大会・第 31 回全日本ジュニア選手権
(山梨県・甲府市 平成 23 年 11 月 26 日～27 日)

- ④ 選考基準：以下の手続きにしたがって選考する。

500m、1000m、1500m の各距離で、それぞれの距離別順位に 1000 点から始まるポイントに参加者全員に与える。3 距離のポイントを合算して上位の男女各 10 名で 1000m パシュートを行い、その順位に対しても同様にポイントを与える。500m、1000m、1500m、1000m パシュートの 4 距離合計ポイントでランキングを作成して、上位の者から男女とも 4 名を選考する。

※本大会では A・B 決勝を行うが、失格者は当該ラウンド最下位のポイントが与えられる。

※世界ジュニア対象年齢：2011 年 7 月 1 日現在で 14 歳以上 19 歳未満

【第一回冬季ユースオリンピック】

- ① 期間：ユースオリンピック（平成 24 年 1 月 13 日～22 日 オーストリア・インスブルック）
- ② 選考人数：男女各 1 名
- ③ 選考対象競技会：JOCジュニアオリンピックカップ大会・第 31 回全日本ジュニア選手権
（山梨県・甲府市 平成 23 年 11 月 26 日～27 日）
- ④ 選考基準：以下の手続きにしたがって選考する。

500m、1000m、1500m の各距離で、それぞれの距離別順位に 1000 点から始まるポイントを参加者全員に与える。3 距離のポイントを合算して上位の男女各 10 名で 1000m パシュートを行い、その順位に対しても同様にポイントを与える。500m、1000m、1500m、1000m パシュートの 4 距離合計ポイントでランキングを作成して、対象年齢となる上位の者から男女とも 1 名を選考する。

※本大会では A・B 決勝を行うが、失格者は当該ラウンド最下位のポイントが与えられる。

※対象年齢：1996 年 1 月 1 日以降 1997 年 12 月 31 日までに生まれた者

【ISUワールドカップ第 5 戦～第 6 戦】

- ① 期間：W杯第 5 戦（平成 24 年 2 月 3 日～5 日 ロシア・モスクワ）
W杯第 6 戦（平成 24 年 2 月 10 日～12 日 オランダ・ヘレンベーン）
- ② 選考人数：男女各 6 名
- ③ 選考対象競技会：第 22 回全日本距離別選手権
帝産アイススケートトレーニングセンター：平成 23 年 10 月 1 日～2 日
第 35 回全日本選手権（兵庫県・神戸市 平成 23 年 12 月 24 日～25 日）
- ④ 選考基準：以下の手続きにしたがって選考する。

A) 対象 2 大会とも 500m、1000m、1500m の各距離で、それぞれの距離別順位に 1000 点から始まるポイントを参加者全員に与える。3 距離のポイントを合算して上位の男女各 10 名で 1000m パシュートを行い、その順位に対しても同様にポイントを与える。

B) 距離別選手権における 4 距離の何れか 1 距離（個人の持つ最大ポイント）と全日本の 500m、1000m、1500m、1000m パシュートを加えた 5 距離の合計ポイントでランキングを作成して、上位の者から男女とも 5 名を選考する。

C) 上記 B)に加えて、上記ランキングの 8 位以内でなおかつ 21 歳以下（1990 年 4 月 2 日以降の生まれ）の男女各 1 名を選考する。該当者がいない場合は、A)に続く選手を選考する。

※両大会では A・B 決勝を行うが、失格者は当該ラウンド最下位のポイントが与えられる。